

# アマチュア REBELS ルール

## 【アダルトクラス（高校生以上）】

<クラス A トーナメント：プロ戦績 3 戦以内>

時間：3 分 1 ラウンド（延長 3 分 1 ラウンド）※マスト判定

防具：12onz グローブ・フェイス型ヘッドギア・布製レッグガード・布製ニーパット・マウスピース・ファウルカップ（男性）・ア  
ブメントガード（女性）

首相撲：無制限、顔面ヒザ蹴り禁止、膠着即ブレイク

蹴り足のつかみ：キャッチから 1 歩以内の攻撃有効

<クラス A：プロ戦績 3 戦以内>

時間：2 分 2 ラウンド（延長戦なし）

防具：12onz グローブ・フェイス型ヘッドギア・布製レッグガード・布製ニーパット・マウスピース・ファウルカップ（男性）・ア  
ブメントガード（女性）

首相撲：無制限、顔面ヒザ蹴り禁止、膠着即ブレイク

蹴り足のつかみ：キャッチから 1 歩以内の攻撃有効

<クラス B>

時間：90 秒 2 ラウンド（延長戦なし）

防具：16onz グローブ・フェイス型ヘッドギア・布製レッグガード・布製ニーパット・マウスピース・ファウルカップ（男性）・ア  
ブメントガード（女性）

首相撲：無制限、顔面ヒザ蹴り禁止、膠着即ブレイク

蹴り足のつかみ：キャッチから 1 歩以内の攻撃有効

<クラス C>

時間：90 秒 2 ラウンド（延長戦なし）

防具：16onz グローブ・フルフェイス型ヘッドギア・ボディプロテクター・布製レッグガード・布製ニーパット・マウスピース・  
ファウルカップ（男性）・アブメントガード（女性）

首相撲：無制限、顔面ヒザ蹴り禁止、膠着即ブレイク

蹴り足のつかみ：キャッチから 1 歩以内の攻撃有効

## 【ジュニアクラス（中学生以下）】

<クラス A トーナメント>

時間：3 分 1 ラウンド（延長 3 分 1 ラウンド）※マスト判定

防具：12onz グローブ・フェイス型ヘッドギア・布製レッグガード・布製ニーパット・マウスピース・ファウルカップ（男性）・ア  
ブメントガード（女性）

首相撲：無制限、顔面ヒザ蹴り禁止、膠着即ブレイク

蹴り足のつかみ：キャッチから 1 歩以内の攻撃有効

<クラス A>

時間：2 分 2 ラウンド（延長戦なし）

防具：12onz グローブ、フェイス型ヘッドギア・布製レッグガード・布製ニーパット・マウスピース・ファウルカップ（男性）・ア  
ブメントガード（女性）

首相撲：無制限、顔面ヒザ蹴り禁止、膠着即ブレイク

蹴り足のつかみ：キャッチから 1 歩以内の攻撃有効

<クラス B>

時間：90 秒 2 ラウンド（延長戦なし）

防具：12onz グローブ・フェイス型ヘッドギア・布製レッグガード・布製ニーパット・マウスピース・ファウルカップ（男性）・ア  
ブメントガード（女性）

首相撲：無制限、顔面ヒザ蹴り禁止、膠着即ブレイク

蹴り足のつかみ：キャッチから 1 歩以内の攻撃有効

<クラス C>

時間：90 秒 2 ラウンド（延長戦なし）

防具：12onz グローブ・フルフェイス型ヘッドギア・ボディプロテクター・布製レッグガード・布製ニーパット・マウスピース・  
ファウルカップ（男性）・アブメントガード（女性）

首相撲：無制限、顔面ヒザ蹴り禁止、膠着即ブレイク

蹴り足のつかみ：キャッチから 1 歩以内の攻撃有効

## 【全クラス共通ルール】

反則技：頭突きや肘打ちなど拳と足とヒザ（顔面以外）以外の打撃、目つぶし、下腹部急所への攻撃、投げ、タックル、攻撃を伴わない組みつき（ホールディング）、関節技、絞め技、倒れた相手への攻撃、レフェリーの制止後の攻撃、故意に後ろを向くこと、顔面ヒザ蹴り、バックブロー、バックスピキック。

レフェリーの注意、警告の後減点 1、減点 2 回目は、反則負けとなる。反則内容によっては、即時減点、反則負けとなる場合もある。

勝敗：1 ラウンド 1 選手持点 10 点の減点制。有効打的確度、相手へのダメージ、積極性を有効ポイントとし、判定、K0（1 ラウンド 2 度のダウンで終了）、TK0（レフェリーストップ）で勝敗を決める。ダウンは、2 ポイント。攻勢点は、1 ポイント。

防具：布製レッグガード、布製ニーパット、マウスピース、ファウルカップ（男性）、アブスメントガード（女性）は、衛生管理上貸出しません。各自でご用意ください。

服装：上着は必ずキックパンツの中に入れること。金具、ポケットのついた試合着は禁止。長そでの T シャツ、長そでのラッシュガードの着用は禁止。T シャツか半そでのラッシュガードを着用すること。攻撃が相手の上着に引っ掛かることが多いので、半そでのラッシュガードを推奨します。所属ジムやチームの名称が明記されたものをできるだけ着用してください。

セコンド：3 名までセコンドスペースへ立ち入ることが可能。インターバル中リング内に入ることができるのは、1 名まで。

注意：足裏の滑り止め（スプレー、松脂粉末など）の塗布禁止。自分の試合前に速やかに防具を装着し待機すること。計量オーバーの場合、1 時間以内の再計量で不合格なら失格となり出場費没収。審判への暴言、判定やレフェリングへの抗議は、一切禁止。その他、スポーツマンシップに反する行為は、失格、退場になる場合あり。

保険：出場選手全員、スポーツ安全保険に加入していることを義務付けます。

心得：試合を通じて心身の交流と成長を図り、選手、セコンド、関係者一同、スポーツマンシップに則り正々堂々と闘うこと。

[2017 年 1 月 28 日改定]

